

臨床放射線

編集委員

今井 裕
後閑 武彦
栗原 泰之
橋本 順
森 壘
中村 和正

編集協力委員

畠中 正光
小川 恭弘
松永 尚文
森 宣
村田 喜代史
淡河 恵津世
西山 佳宏

編集後記

▶ 本号の特集は「自己免疫疾患の画像診断」です。

▶ 山田論文では、自己免疫性脳炎の terminology・抗体の種類・Graus の診断基準が詳細に解説されています。臨床経過を示しながらの自験例呈示は貴重な内容となっています。馬場論文で述べているように、全身性自己免疫疾患はしばしば頭頸部病変を生じます。全身検索・精査のきっかけとなることもあり、疾患の画像所見を理解しておくことは大切です。古石論文では、ANCA 関連血管炎・多発性筋炎・強皮症・肺胞蛋白症・抗 GBM 病・irAE（免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象）を取り上げています。放射線科医が知っておくべき臨床所見も記載されており、ありがたい限りです。原田論文では、高安動脈炎・IgG4 関連疾患・irAE 心筋炎について述べています。心筋炎の頻度は低いですが、致死率が高いので早期診断が重要です。市川論文では、自己免疫性肝疾患・IgG4 関連疾患を取り上げています。肝胆膵領域においても irAE には注意が必要です。坪山論文では、自己免疫疾患の泌尿生殖器病変に加え、生殖器腫瘍による免疫疾患・免疫抑制に関連する疾患・がん免疫療法の副作用に言及しています。井上論文では、消化管の壁肥厚に関して病変分布・病変長・程度・性状・随伴所見に着目し、病態に迫っています。各領域とも、日常臨床で自己免疫疾患に遭遇する機会が増加することが予想されており、その画像所見の理解は重要と思われます。

▶ 診療論文は、重粒子線治療に関するものと FDG の集積に関するものであり、どちらも大変興味深い内容です。症例論文では、様々な領域から多数の寄稿がされており、いずれも日常診療に役立つ教育的な論文です。今月の症例は小児呼吸障害の貴重な症例です。イメージ・インタープリテーション・セッションに参加している気持ちで診断にチャレンジされてはいかがでしょうか。

後閑武彦

「臨床放射線」第 70 巻 第 3 号

2025 年 5 月 10 日発行
隔月（1, 3, 5, 7, 9, 11 月）10 日発行

定価 3,960 円（本体 3,600 円＋税 10%）

年間購読料金
定価 23,760 円（本体 21,600 円＋税 10%）
[年間 6 冊の誌代]
年間予約購読者に限り送料無料

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村 直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

TEL 03 (3811) 7165 編集部直通

TEL 03 (3811) 7184 営業部直通

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ www.kanehara-shuppan.co.jp

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社

広告申込先 文京メディカル TEL 03 (3817) 8036

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。